

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	薬物乱用防止教育推進事業	事業開始年度	平成11年度	作成責任者		
担当部局庁	スポーツ・青少年局	担当課室	学校健康教育課	学校健康教育課長 松川憲行		
会計区分	一般会計	上位政策	健やかな体の育成及び学校安全の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—	関係する計 画、通知等	<ul style="list-style-type: none"> 薬物乱用防止五か年戦略(平成20年8月薬物乱用対策推進本部決定) 薬物乱用防止教育の充実について(20文科ス第639号平成20年9月17日) 			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	近年我が国において増加傾向にある大麻やMDMA等合成麻薬事犯の検挙者の6~7割が未成年及び20歳代の若者であり、青少年を中心に乱用の状況がうかがえることが指摘されており、総合的な対策を推進し薬物乱用の根絶に向けた継続的な取組を推進する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	薬物乱用防止教育の充実を図るため、薬物乱用防止教室の講師(警察官、麻薬取締官OB、学校薬剤師等)に対する講習会や教職員、保護者を対象としたシンポジウムを実施するほか、大学等の学生に対する薬物乱用防止のため、大学等に対し、入学時のガイダンスにおいて活用できる啓発資料を作成する。					
実施状況	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大学生等に対する薬物乱用防止啓発資料の作成(大学1年生等へ配布:140万部) 2. 薬物乱用防止教室推進のための講習会の実施(39都道府県) 3. シンポジウムの開催(1県) 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	37	21	37	34	44
	執行額	24	18	19		
	執行率	64.0%	87.5%	50.2%		
	総事業費(執行ベース)	24	18	19		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大学生等に対する薬物乱用防止啓発資料の作成 適切な執行がなされているか検査するとともに、事業の内容及び目的との整合性について確認を行っている。 2. 薬物乱用防止教室推進のための講習会の実施 各都道府県教育委員会から提出のあった事業完了報告書を検査・確認をしている。 3. シンポジウムの開催 実施した教育委員会から提出のあった事業完了報告書を検査・確認している。 				
	見直しの 余地	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大学生等に対する薬物乱用防止啓発資料の作成 積算単価と執行単価に乖離が見られたことから、印刷経費について積算単価の見直しを行う。 2. 薬物乱用防止教室推進のための講習会の実施 計画額と実績額の差が大きいことから、計画書の精査に努める。 				
予算 チームの 監視の 所見 効率化	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業評価の観点： この事業は、青少年を中心とした薬物乱用の根絶を目的とした長期継続事業であり、予算執行の観点からも検証を行っている。 2. 所見： ①長期継続事業であること、また、恒常的に予算の不用が生じていることから、今後とも、事業内容の見直しに引き続き努めるとともに、予算執行の実績を的確に把握し、予算との差異の要因等を十分精査しつつ、縮減すべきある。 					
補記	23年度要求については、21年度執行実績を踏まえ、大学生用啓発資料の作成に係る経費等の既存事業を縮減(△12百万円)した上で、新規事業を追加(22百万円)している。					

文部科学省
19百万円

諸謝金 0.2百万円
委員等旅費等 0.3百万円
教職員研修費 0.9百万円

薬物乱用防止教育の充実を図るため、薬物乱用防止教室の講師(警察官、麻薬取締官OB、学校薬剤師等)に対する講習会やシンポジウムを実施するほか、大学生向けの啓発資料の作成を行う。

【公募・委嘱】

【公募・委嘱】

【請負・一般競争】

【請負・一般競争】

A. 薬物乱用防止教室
推進のための講習会の
実施
7百万円
教育委員会(全39機
関)

B. シンポジウムの開
催
1百万円
埼玉県教育委員会

C. 不二オフセット(株)
7百万円

D. サンテックサービ
ス(株)
2百万円

薬物乱用防止教室の
指導者に対して、講
習会を開催した。

薬物乱用防止教育
の推進を図るため、
教職員等を対象とし
たシンポジウムを開
催した。

大学生等に対する
啓発資料の印刷。

大学生等に対する
啓発資料の梱包・発
送。

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

A. 千葉県教育委員会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	講師等謝金	0.03			
教職員研修費	会場使用料、印刷製本代	0.42			
計		0.45	計		0
B. 埼玉県教育委員会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	講演謝金	0.02			
委員等旅費	シンポジスト旅費	0.01			
教職員研修費	会場使用料、印刷製本代等	0.56			
計		0.59	計		0
C. 不二オフセット(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	啓発資料の印刷	7			
計		7	計		0
D. サンテックサービス株式会社			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
通信運搬費	啓発資料の梱包発送	2			
計		2	計		0

「複数支出先ブロック」の支出先一覧(上位10機関)

A: 薬物乱用防止教室推進のための講習会の実施

	支出先	支出額(百万円)
1	千葉県教育委員会	0.4
2	沖縄県教育委員会	0.3
3	茨城県教育委員会	0.3
4	熊本県教育委員会	0.3
5	新潟県教育委員会	0.3
6	石川県教育委員会	0.3
7	香川県教育委員会	0.3
8	鹿児島県教育委員会	0.2
9	福島県教育委員会	0.2
10	兵庫県教育委員会	0.2
⋮	その他	4.3
	合計	7.1